

入札説明書

令和8年2月16日千葉市公告第166号により公告した千葉市立学校職員定期健康診断等業務委託（単価契約）の入札等については、関係法令等に定めるもののほか、この入札説明書による。

1 一般競争入札に付する事項

（１）委託名及び予定数量

ア 委託名 千葉市立学校職員定期健康診断等業務委託

イ 予定数量 仕様書による

（２）委託案件の仕様等

入札説明書及び仕様書による。

（３）委託期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日

（４）履行場所

受注者が設置又は管理運営する健康診断施設内（千葉市内に限る）

2 競争参加資格

一般競争参加入札に参加を希望する者は、次のすべての要件をみたしていなければならない。

（１）令和6・7年度千葉市委託入札参加資格者の審査を受け、資格を有すると認められている者であること。

（２）地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者で、次のいずれにも該当しないものであること。

ア 手形交換所による取引停止処分を受けてから、2年間を経過しない者

イ 当該入札日前6か月以内に不渡手形又は不渡小切手を出した者

ウ 会社更生法（平成14年法律第154号）の更生手続開始の申立てをした者で、同法に基づく裁判所からの更生手続開始の決定がなされていないもの

エ 民事再生法（平成11年法律第225号）の再生手続開始の申立てをした者で、同法に基づく裁判所からの再生計画の認可の決定がなされていないもの

オ 千葉市物品等入札参加資格者指名停止措置要領（昭和60年8月1日施行）に基づく指名停止措置等を入札参加資格申請期限の日から入札日までの間に受けている者

カ 千葉市内において、都市計画法（昭和43年法律第100号）に違反している者

キ 千葉市内に本店又は営業所等を有する者にあつては、千葉市税（延滞金を含む）を完納していないもの

(3) 千葉市内に設置又は管理運営する健診施設を有し、かつ、同施設で本件業務を履行できること。

(4) 過去5年以内において、事業所からの委託により、次の健康診断業務を履行した実績があること。

定期健康診断（労働安全衛生規則第43条第1項各号に掲げる項目の検査）と胃部X線検査及び大腸がん便潜血検査を同時に行う健康診断業務（定期健康診断について1月に500人以上、そのうち胃部X線検査と同時に行うものを90人以上、大腸がん便潜血検査と同時に行うものを100人以上履行した実績があるものに限る。）

(5) 令和8年4月から2月において発注者が指定する日（合計20日程度）に、指定する人数分の検査を行うこととする。人数は1日あたり150人を目安とする。

3 入札参加資格確認申請書の提出

一般競争入札に参加を希望する者は、入札参加資格確認申請書及び関係資料を提出し入札参加資格の確認をうけなければならない。

(1) 提出期間 公告の日から令和8年2月24日（火）

（日曜日、土曜日及び休日を除く午前9時00分から午後5時00分まで）

(2) 提出場所 千葉市教育委員会事務局教育総務部教育給与課厚生・健康管理班

(3) 提出方法 持参・郵送

郵送による場合は、令和8年2月24日（火）までに書留郵便にて必着とする。

(4) 入札参加資格確認通知 令和8年3月4日（水）までに申請者に入札参加資格確認結果通知書を電子メールで送付する。（原本は後日郵送する。）

4 仕様書に関する質問について

(1) 受付期間 公告の日から令和8年2月24日（火）午後5時00分まで

(2) 方法 電子メールによる

なお、質問はメール本文に直接記入してかまわないが、質問部分は明確にすること。

送信については下記のとおりとする。

ア 件名「質問（法人名）：千葉市立学校職員定期健康診断等業務委託

イ 送信先アドレス：kyoikukyuyo.edg@city.chiba.lg.jp

(3) 回答方法 質問者を含む申請者全てに電子メールで送付する。なお、質問が無い場合は回答しない。

5 入札手続等

(1) 入札・開札の日時及び場所

日時 令和8年3月13日（金） 午前10時00分

場所 千葉市役所 10階 M1001会議室

入札参加資格確認結果通知書の提示を求めるので必ず持参すること。

(2) 入札方法

入札者は、原則として前記（１）の入札・開札の日時及び場所に出席して、入札書に商号及び入札件名を記載した封筒に入れて提出すること。

（３）入札書に記載する金額

ア 本件は、総価入札・単価契約とする。

イ 『入札書』に記載する金額は、仕様書に示した健康診断の種類ごとの受診予定者数に各々見積った単価を乗じて得られた金額の合計（＝『入札内訳書』の総額欄に記載する金額）とする。

ウ 『入札書』の提出と同時に、『入札内訳書』を提出すること。

エ 『入札内訳書』には、総価算定の根拠とした健康診断の種類ごとの単価、単価に健康診断の種類ごとの受診予定者数を乗じた金額及びその合計（総価入札金額）を記載すること。

オ なお、『入札内訳書』に記載する単価は、見積もった契約希望単価の１１０分の１００に相当する金額（＝税抜単価）を記載すること。

カ 『入札内訳書』に記載の総額と『入札書』に記載の入札金額に差異があった場合及び『入札内訳書』の記載に間違いがあった場合、当該入札書は無効とする。

キ 入札金額は、一切の諸経費を含め見積もること。なお、落札決定にあたっては、『入札書』に記載された金額に当該金額の１０％に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。

ク 契約に当たっては、『入札内訳書』に記載された各々の単価に、当該金額の１０％に相当する額を加算した金額を契約単価とする。

（４）入札時の提出書類

入札の際には、入札書及び入札内訳書のほか、代理人が入・開札に立ち会う場合には委任状を提出すること。書類の提出が無い場合、又は、内容が不明瞭である場合は、当該入札は無効とする。

（５）入札保証金 要（ただし、千葉市契約規則第８条に該当する場合は、免除とする。）

（６）落札者の決定方法

千葉市契約規則第１０条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内の価格で入札した者のうち、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、著しく低価格の場合は、当該入札者に照会することがある。

（７）無効となる入札

千葉市契約規則第１６条の規定に該当する入札

６ 開札に立会う者に関する事項

開札に立会う者は、入札者又はその代理人とする。代理人が立会う場合は入札前に委任状を提出すること。

７ 再度入札の実施

（１）開札において予定価格に達する価格の入札がなく、落札者がいないときは、直ちに再度入札

を行う。

(2) 再度入札の回数は、2回とする。

(3) 再度入札には、初回の入札に参加しなかった者、開札に立会わなかった者又は、初回の入札で無効とされた者は参加できない。

8 契約の手続等

(1) 契約保証金 要（ただし、千葉市契約規則第29条各号のいずれかに該当する場合は、免除とする。）

(2) 契約書作成の要否 要

(3) 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(4) 契約条項等の閲覧 千葉市契約規則等は、後記9の契約事務担当課で閲覧できる。

(5) 本契約に係る令和8年度予算が議会の議決を得られない場合は、契約手続きを中止する。

9 契約事務担当課

〒260 - 8722 千葉市中央区千葉港1番1号

千葉市教育委員会事務局教育総務部教育給与課 厚生・健康管理班

電話 043-245-5923